

## 「令和元年度 看護師研修会」報告書

【期 日】令和元年8月8日（木）

【会 場】アバンセ（ホール）

【主 催】佐賀県保育会

【参加者数】97名

【内 容】

研修1 10:05～10:30

「基調報告」

講師：指山 健次郎（佐賀県保育会会長）

研修2 10:30～12:10

「胎嚢と神生児」～胎児から出産・卒乳まで～

講師：橋本 武夫 氏（社会福祉法人若楠 副理事長、若楠児童発達支援センター長）

研修2(続き)13:00～16:00

「親と子の共育ち」～子どもの育ちと、子育ての中で大切にしたいこと～

講師：橋本 武夫 氏（社会福祉法人若楠 副理事長、若楠児童発達支援センター長）



### 研修1 「基調報告」

講師：指山 健次郎（佐賀県保育会会長）

#### ① 施設数や待機児童について

認定こども園が増えている。女性の就業率が増えている。1・2歳児の待機児童が多い。

#### ② 幼児教育・保育の無償化

3歳～5歳児を対象に令和元年10月1日より実施される。

0歳～2歳までの住民税非課税世帯の子供たちも対象になる。

副食費、主食費をまとめて保育所に支払うことになる。

#### ③ 医療的ケアが必要な子どもへの支援

「医療的ケア児保育支援モデル事業」について

#### ④ 保育園・こども園における看護師の役割

### 研修2 「胎嚢と神生児」～胎児から出産・卒乳まで～

講師：橋本 武夫 氏（社会福祉法人若楠 副理事長、若楠児童発達支援センター長）



愛されているという安らぎ、優しい愛おいしい気持ちを胎児に響かせる→胎響としている。

子どもは神様からの授かりもの、生命の神秘から→神生児としている。

#### 1. 命の芽生えと胎響

2億分の1の生命の芽生えである。

お母さんが幸せなら胎児も幸せである。

#### 2. 胎児・神生児の神秘

神様からの贈り物＝卵円孔と動脈管。脳と下半身への酸素濃度は異なる。

#### 3. 出産の生理

頭蓋縫合、陣痛、胎脂の意義。狭い産道の意味(生理的第一呼吸)。循環生理の神秘。

#### 4. 早期母子接触 (バースカンガルーケア)

母にプロラクチン(愛情ホルモン)、児にカテコラミン(覚醒ホルモン)が分泌される。

#### 5. 母乳の神秘

完全食、初乳は免疫のコンクジュース、愛着形成、母子双方の疾病予防がある。

授乳は女から母へ変える。「抱いて、語りかけて、おっぱい」が基本である。

おっぱいがやれなくてもタッチケア、ハグ、笑いかける事が大切である。

#### 6. 過飲症候群

一日 50 g 以上体重増加は過飲である。

鼻づまり、ゼコゼコ、いきむ、溢乳、吐乳、でべそ、便秘か頻回ジュル便、肛門が赤くなる。

#### 7. 断乳・卒乳の誤解

断乳は親の都合でやめる事である。

卒乳は児が自然に離れていく事である。

無理にやめさせると不安感が残る。世界の流れは2歳である。

### 研修2(続き) 「親と子の共育ち」～子どもの育ちと、子育ての中で大切にしたいこと～

講師：橋本 武夫 氏 (社会福祉法人若楠 副理事長、若楠児童発達支援センター長)

#### 1. 子育ての基盤は？

子育てとは遺伝子と環境のバランスである。

#### 2. 振り返り現代は？愛着形成不全である。

愛着とは人と人との絆を結ぶ能力で、子どもと養育者の日々のやりとりの中で形成される。

母と子が原点である。「甘えの重要性」

「三つ子の魂百まで」「女が母になるとは」の再認識が重要である。

#### 3. 人格形成の段階

基本は乳児期の愛着形成から基本的信頼関係がうまれる。

乳児期に甘えの感情を満たしてやることで心の故郷がうまれる。

#### 4. 愛着形成不全は育児文化の衰退と育児不安の増加

抱き方、おっぱいの飲ませ方も知らない母が60%である。

16万を超える虐待相談がある。6割は実母からである。

愛着不全から「何かおかしい子」が急増している。

#### 5. 乳児期の父親の育児参加は？

最も重要な育児参加はお母さんをハグしてやることである。

「褒める、ハグ、戯れ」がポイントである。

6. 3歳の子どもの特徴は？…いたずら（自我の芽生え期）

「怒る」は感情のみ、「叱る」は教育、できたらすぐ褒める。

3秒ルール…3秒待って冷静になり、柔らかい言葉かけにする。

褒め方6つの言葉…「ありがとう・やったね・すごいね・さいこう・かっこいい・すばらしい」

○ 信頼する 認める 理解する 話をきく タッチケア・ハグする。

× 上から目線 言い方がきつい 注意・指示が多い 話が長い 笑顔少ない

7. 保育園、幼稚園では？

自然と戯れ、遊び、けんか、いじめもこの時こそ体験すべきである。

社会性、ルール、我慢、けじめ、ゆずり合いを学ぶ。

遊びの怪我は勲章である。

8. 幼児期に大切なことは？…人と人が向き合うこと(面授)

テレビ、ビデオ、ゲームは前頭葉を破壊→発達障害、コミュニケーション不全になる。

9. 家主と家訓の重要性

① 人の話はよく聞けよ

② 弱いものいじめはするな

③ あいさつを忘れるな

④ うそをつくな

⑤ 盗みはするな

10. 何よりも家族仲良く、夫婦仲良く！

「自分のストレスを子どもにぶつけない。」

「教育ではなく響育・共育である。」

「保母とは頬を緩め、微笑んで、懐を開き、歩歩ゆっくりと、時には火の粉のように」

「ハグは百薬の長なり！」

(報告)

「胎響と神生児」では、出生の神秘や早期母子接触の大切さを分かりやすく教えて頂き、驚きと感動でした。「抱いて、語りかけて、おっぱい」「タッチケア、ハグ、笑いかける」ことが何よりも大切だと痛感しました。「親と子の共育ち」では、愛着の大切さ、気になる子への具体的な関わり方のポイントを知ることが出来ました。どちらもぜひ保護者の方に聞いて欲しい話でした。園の職員一同共通理解をして、保護者の方にも伝えていきたいと思えます。

(文責：大島保育園 江川 美佳)